

関係代名詞の用法

1. 関係代名詞の2つの用法

関係代名詞には以下の2つの用法があります。

1. 制限用法（限定用法）
2. 非制限用法（継続用法）

それぞれの特徴をしっかりとつかみ、区別できるようになって下さい。

2つの用法を詳しく解説する前に、まずは次の2つ文を見比べて下さい。

「彼は僕の40歳の父です。」

「彼は僕の父で40歳です。」

一見すると両方とも普通の文に見えますが、実は上の文だと、

「彼は僕の40歳の父です。」

→ では50歳の父もいるの？

このように、父が何人もいることになってしまいます。一方、下の「彼は僕の父で40歳です。」の文は何の問題もありません。お父さんは1人です。

これらの2文をそれぞれ英語にするとこうなります。

[制限用法 (限定用法)]

「彼は僕の40歳の父です。」

He is my father who is forty years old.

[非制限用法 (継続用法)]

「彼は僕の40歳の父です。」

He is my father, who is forty years old.

このように、非制限用法はコンマ(,)を付けて表します。それでは、2つの用法を表にまとめます。

	制限用法	非制限用法
役割	先行詞の範囲を制限する。	先行詞を補足説明する。
コンマ	×	○
関係代名詞	who, which, that の3種類。どれでも可。	who, which の2種類。 that は不可。
省略	目的格のみ省略可。	すべて省略不可。

2. 非制限用法（継続用法）の意味と特徴

非制限用法は文の後半に使われたり、中間に挿入する形でも使われたりします。また、使われる位置によって意味も少し違ってきます。後半と中間で使われた場合をチェックしていきます。

1 文の後半にある非制限用法

特徴は、

and, because, but + 主語 + 動詞～

に書き換えられることが多いことです。

例文：

I bought a book, which is written by Tolstoy.

= I bought a book, and it is written by Tolstoy.

（私は本を買いました、それはトルストイによって書かれた本です。）

I like him, who is kind to everyone.

= I like him, because he is kind to everyone.

（私は彼が好きだ、なぜなら彼はみんなに優しいからだ。）

I went to the zoo to see pandas, which you will get to like.

= I went to the zoo to see pandas, and you will get to like it.

（私は動物園にパンダを鑑賞しに行きました、あなたはきっとそれが好きになりますよ。）

どうですか？非制限用法の訳が分からなければ、とりあえず **and**（そして）で訳してみてください。たいていは **and** でいけると思います。

2 文の中間にある非制限用法

特徴は、

and, because, but + 主語 + 動詞～

に書き換えられることが多いことです。後半にある文にくらべて、becauseの頻度が高いです。なお非制限用法は、中間にある場合が圧倒的に多いです。念入りに学習して下さい。

例文：

I returned the goods, which were defective, to the shop.

= I returned the goods, because they were defective, to the shop.

(私は商品を不良品だったので店に返品した。)

My father, who lives in Hokkaido, showed me around Sapporo.

= My father, and he lives in Hokkaido, showed me around Sapporo.

(私の父は、北海道に住んでいるが、札幌周辺を案内してくれました。)

使いこなせると非常に便利な表現です。日記等をつけるとすぐに感覚がつかめると思います。

3. 制限用法と非制限用法の落とし穴

この2つの意味の違いは、「意味の違いを詳しく述べなさい。」というような形でよくテストに出題されます。

なぜなら同じ文でも、制限用法と非制限用法で「意味がほとんど変わらない文」と「大幅に変わる文」があるからです。

意味が変わらないかどうかは、2で学んだ書き換えをすることははっきりします。

○ 意味がほとんど変わらないパターン

例文：

[制限用法]

I give him a CD which I bought yesterday.

(私は昨日買った CD を彼にあげます。)

[非制限用法]

I give him a CD, which I bought yesterday.

[書き換え]

I give him a CD, and I bought it yesterday.

(私は彼に CD をあげます、そしてそれは昨日買ったものです。)

日本語訳が少し違いますが、内容は一緒です。

○ 意味が大幅に変わるパターン

例文：

[制限用法]

In the class there were few students who had PS2.

(クラスには、PS2を持っている生徒はほとんどいなかった。)

[非制限用法]

In the class there were few students, who had PS2.

[書き換え]

In the class there were few students, but they had PS2.

(クラスにはほとんど生徒はいなかった、しかしその全員がPS2を持っていた。)

これらの文は全く意味が違います。制限用法と非制限用法の意味の違いを問われたら、まずは書き換えをしてから考えるようにして下さい。

4. 制限用法（限定用法）の意味と特徴

制限用法（限定用法）とは、皆さんが中学で習う関係代名詞のことです。ここでの説明は省略させていただきます。詳しくは関係代名詞をご覧ください。)

Copyright (C) 2008 All Rights Reserved, ちょいデブ親父の英文法